

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成31年1月31日

協議会名： 東海村地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
茨城交通株式会社	東海駅東口～茨城東病院	利用状況、利用者ニーズの把握に努め、更なる利用者数の増加を図るため、運行ダイヤの改善に取り組むとともに、沿線事業所、自治会への働きかけを行い、採算性を確保すべく取組を強化	A	事業が計画に位置付けられたとおり適切に実施された	A 利用者数は増加傾向にあり、目標を達成することができた。  ・バス路線沿線の大規模事業所において、通通勤時に利用していた自社バスを廃止し、路線バス利用に方針を転換したため、今後大幅に利用者が増加する見込みが立った。  ・また沿線住民にも路線バスがある生活が当たり前となっている事例も見受けられることから、引き続き広報PRに努め、採算性の確保に取り組む。	さらなる利用促進を図るため、沿線自治会や事業所に引き続き働きかけ、採算性の確保に努める。